

東広島市公共下水道（重点計画）
（事後評価）

東 広 島 市

令和 4 年 8 月 1 日

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年08月01日

計画の名称	東広島市公共下水道（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	東広島市												
計画の目標	・本市では、下水道整備区域の縮小を図るとともに下水道施設の更新時期を見据えて効率的に整備を推進するための「東広島市下水道未普及解消整備計画」（アクションプラン）を策定したため、これに基づき未整備地区における汚水処理の早期概成を目指します。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,679	A	1,679	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H31末)
1	公共下水道（広義）により汚水を排除することができる区域の面積を2,150ha（予定）から2,232haに増加する。 公共下水道整備済み面積 公共下水道供用面積または整備が完了し供用を予定している面積（ha）	2150ha	2190ha	2232ha
2	下水道地域活力向上計画策定について、計画策定率を0%（H30当初）から100%（H30末）に増加させる。 下水道地域活力向上計画策定実施率	0%	100%	100%
3	良好な水環境創出のために必要な処理場施設増設の整備進捗率を0%（H30当初）から12%（H31末）に増加させる。 処理場施設増設の整備進捗率 整備済事業費 / 総事業費	0%	0%	12%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	東広島処理区未普及対策事業	200～800 L=9km	東広島市						884	-	
	A07-002	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	黒瀬処理区未普及対策事業	200～450 L=3km	東広島市							193	-
	A07-003	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	安芸津処理区未普及対策事業	200～450 L=1km	東広島市							20	-
	A07-004	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	沼田川処理区未普及対策事業	200～450 L=2km	東広島市							204	-
	A07-005	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	下水道地域活力向上計画策定事業	計画策定	東広島市							10	-
	A07-006	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	東広島浄化センター(水質保全)	水処理施設 増設	東広島市							368	-
											小計							1,679	

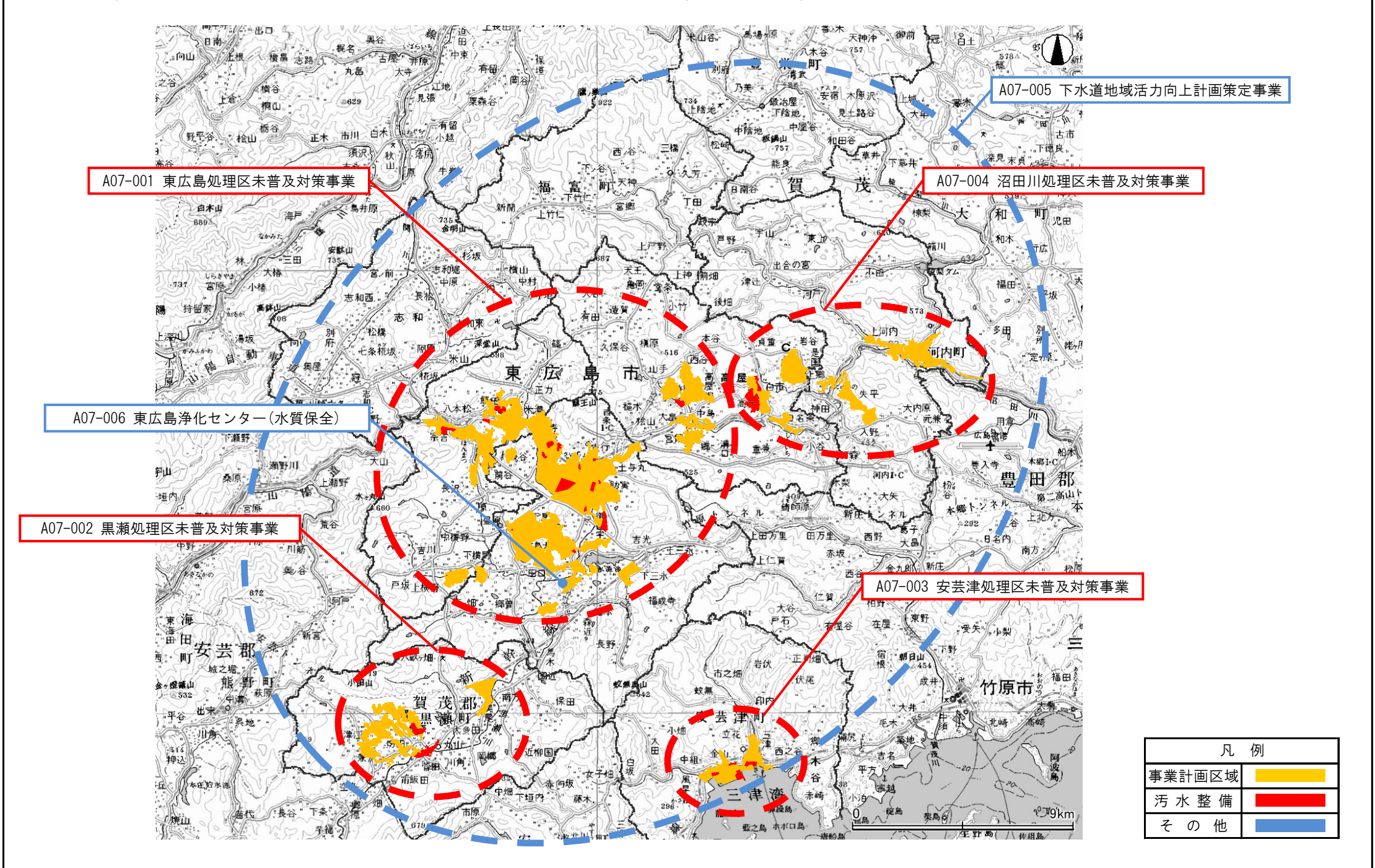
事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 東広島市において実施する	事後評価の実施時期 令和4年8月
	公表の方法 本市ホームページで公表する
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道の整備に伴い水洗化人口も増加することから、公共用水域の水質保全及び生活環境の向上に寄与している ・良質な水環境創出のために必要な処理場施設の増設について、段階的整備を進めている
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・東広島市未普及解消整備計画に基づき、効率的な下水道整備を推進する ・処理場施設の増設について、排水量の増加を踏まえた段階的整備を進める 	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	公共下水道整備済み面積		
	最終目標値	2232ha	未普及解消整備計画に基づき、効率的な整備を行うことができたため
	最終実績値	2261ha	
2	下水道地域活力向上計画策定実施率		
	最終目標値	100%	
	最終実績値	100%	
3	処理場施設増設の整備進捗率		
	最終目標値	12%	大口排出者の拡張計画等により、当該処理場の計画排水量が変更となり、処理能力や総事業費、整備時期を見直したため
	最終実績値	5%	

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	東広島市公共下水道（重点計画）		交付対象	東広島市
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）			



本事業は、すべて事業計画区域内において実施する。